

令和8年度江南市生涯学習懇話会 会議録

●会議名：令和8年度江南市生涯学習懇話会

●開催日時：令和8年8月25日（火）午前9時55分から午前11時38分

●場所：江南市役所 3階 第3委員会室

●出席者：12名

| 役職  | 氏名     | 備考               |
|-----|--------|------------------|
| 会 長 | 脇坂 康彦  | 江南市スポーツ協会副会長     |
| 副会長 | 神谷 文子  | 江南市公民館フェスタ実行委員   |
| 委 員 | 阿部 一郎  | 江南商工会議所専務理事兼事務局長 |
|     | 高橋 正博  | 江南市老人クラブ連合会会長    |
|     | 栗本 浩一  | 江南市社会福祉協議会事務局長   |
|     | 土井 謙次  | 有識者              |
|     | 富永 奇昂  | 江南市文化協会会長        |
|     | 中谷 美也子 | 指定管理者 江南市立図書館館長  |
|     | 大池 泰子  | 江南市民生児童委員協議会会長   |
|     | 早川 美紀  | 元江南市総合計画市民会議委員   |
|     | 松本 梨枝  | 公募               |
|     | 前田 益男  | 江南市スポーツ少年団本部委員   |

●欠席者：3名

| 役職  | 氏名     | 備考           |
|-----|--------|--------------|
| 委 員 | 水野 美華子 | 江南市立宮田小学校長   |
|     | 島倉 一将  | 江南青年会議所理事長   |
|     | 近藤 道磨  | 江南ロータリークラブ会長 |

●傍聴者：なし

●会議次第

1. 教育長あいさつ

2. 会長及び副会長の選出

3. 協議事項

(1) 第3次江南市生涯学習基本計画の進捗状況について

- ・第3次江南市生涯学習基本計画 施策体系項目一覧 資料1
- ・第3次江南市生涯学習基本計画 指標管理シート 資料2
- ・第3次江南市生涯学習基本計画 施策別シート 資料3

(2) その他

## 【会議結果】

### 1. 教育長あいさつ

### 2. 会長及び副会長の選出

事務局 資料 20 ページ「江南市生涯学習懇話会設置要綱」をご覧ください。  
第4条第1項に「懇話会に会長及び副会長を置き、その選出については委員の互選によって定める」と規定されております。  
それでは、会長の選出について、いかがいたしましょうか。

委員 脇坂委員を推薦します。

事務局 ただいま、「脇坂委員を推薦」とのご発言がありましたが、他にご意見はございませんか。  
他にご意見もないようですので、お諮りします。  
会長につきましては、江南市スポーツ協会副会長であります、脇坂委員に決定することに、ご異議はございませんか。

各委員 異議なし。

事務局 ご異議もないようですので、会長は脇坂委員にお願いしたいと思えます。  
それでは、脇坂会長には会長席へお移りいただき、就任のご挨拶をお願いいたします。

会長 【挨拶】

事務局 ありがとうございます。  
それでは、これ以後の副会長の選任、及び議事の進行につきましては、脇坂会長にお願いしたいと思います。  
よろしくお願いいたします。

会長 それでは、副会長選出についてお諮りいたします。  
副会長の選出につきまして、どのような方法で選出するのがよろしいでしょうか。

委員 会長に一任します。

会長 ただいま、「会長一任」との発言がございましたが、これにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

会長     ご異議もないようですので、それでは、私から指名させていただきます。

副会長には、江南市公民館フェスタ実行委員であります、神谷委員を指名させていただきます。

それでは、神谷副会長には、副会長席へお移りいただきまして、就任のご挨拶をお願いします。

副会長   【挨拶】

### 3. 協議事項

#### (1) 第3次江南市生涯学習基本計画の進捗状況について

会長     それでは、まず、資料1及び資料2につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

事務局   【資料に基づき説明】

なお、事前にいただきました2つのご質問について、回答させていただきます。

まず、1点目の「中学校部活動の地域展開は、今後、江南市生涯学習基本施策体系にどのように位置付けられるのか」とのご質問です。

中学校部活動の地域展開は、基本目標1「みんなでつくる生涯学習」の「(1) 学校と地域の連携・協働」における「①地域学校協働活動の推進」に位置づけられるものと考えております。

江南市では、令和8年9月から、休日の運動部活動を地域クラブ活動へ移行し、本格的に地域展開を実施していく予定です。

そのため、令和9年度に実施する生涯学習基本計画の施策別シートにおいて、事業の進捗等を管理していきたいと考えております。

次に2点目の、「文部科学省の『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』では、地方公共団体が、体育・スポーツ協会、競技団体、文化芸術団体等、幅広い関係団体等と連携・協働しながら、一体となって取り組むことが重要とされているが、生涯学習課、スポーツ推進課として、どのように考えているのか」とのご質問についてです。

国のガイドラインに沿い、生徒の多様なニーズを受け止め、「生徒の居場所づくり」を主な目的として、将来にわたるスポーツ・文化芸術活動の機会の確保・充実等を図っていきたいと考えております。

そのため、地域でスポーツ・文化活動に携わっている方、兼職兼業の学校教員、学校部活動指導員等を指導員として、将来にわたってスポーツや文化芸術に親しむことができる活動を、地域全体で支えてい

ければと考えております。

以上が、事前にいただきましたご質問への回答となります。

会長     ただいま説明のありました、資料１、資料２について、ご意見、ご質問はありますか。

委員     多様なニーズに対応していくとの説明でしたが、今回の計画は大人の視点を中心に策定されているように感じます。

子どもの意見を取り入れることも重要であると考えますが、計画策定に当たり、子どもの意見をどのように取り入れたのかお伺いします。

事務局     第３次江南市生涯学習基本計画を策定するにあたっては、様々な団体等へグループヒアリングを実施いたしました。

ヒアリングは、生涯学習サークル、小中学校教員の代表者、文化団体の代表者、スポーツ関係の代表者、ボランティア団体等の代表、それに加えて若者代表として二十歳の集いの実行委員会や子育て関連団体を対象に行い、幅広い意見を伺いました。

今回の計画は、これらのグループヒアリングでいただいた意見を踏まえて策定しており、特に、子育て関連団体の代表者からは、イベント等における託児の機会が少ないとの意見をいただいておりますことから、今後も託児を設けるなど、誰もが参加しやすいイベントの開催に努め、生涯学習活動の推進を図ってまいりたいと考えております。

委員     人材バンクの登録件数が現在、９２件とのことですが、実際に登録された方がどのくらい活用されているかお伺いします。

事務局     人材バンクの講師の活用につきましては、生涯学習課が制度の周知を行い、市民と講師との橋渡しをしております。

なお、講師への依頼や日程調整等は、依頼者と講師との間で直接行っているため、その利用状況につきましては生涯学習課では把握しておりません。

会長     先日の国際交流フェスティバルでは、中学生や高校生もボランティアとして活動していたと思いますが、その活動を通じてどのように感じられましたか。

事務局     中高生がボランティアとして活動に参加し、役割を担っていただいたことにつきましては、国際交流協会も大変喜んでおりました。

ボランティア活動を通して、多文化共生や国際交流への理解と関心

を深めていただければと考えております。

委員 先日の国際交流フェスティバルは大変賑わっていましたが、来場者数はどのくらいだったのでしょうか。

事務局 来場者数につきましては、ホールや各室において集計を行っておりますが、開催から間もないことから、現時点では集計が完了しておりません。

会長 次に、資料3についてですが、基本目標が3つございますので、基本目標ごとに区切って、議事を進めてまいりたいと思います。

それでは、まず、基本目標1について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 【資料に基づき説明】

会長 ただいま説明のありました、基本目標1について、ご意見、ご質問はありますか。

委員 今年8月に、国際交流協会のふくらの家がウイステリアプラザへ移転しました。移転からまだ1か月ほどですが、環境は大きく変化したものと思います。

これまでとは異なり、開かれた環境での運営となりますが、国際交流協会・社会福祉協議会・児童館が入ることで、多文化・多世代が交流する施設になるものと期待していますが、今後の展望や期待する点についてお聞かせください。

事務局 国際交流協会のふくらの家は、本年8月からウイステリアプラザの一画を利用し、活動を開始しております。

今後は、国際交流フェスティバルをはじめ、施設の特色である多文化・多世代交流を意識した事業の実施について、国際交流協会とともに検討してまいりたいと考えています。

会長 ウイステリアプラザの3階にある児童館の利用状況はいかがでしょう。

事務局 先日、ウイステリアプラザを視察した際は、小学生が100名程度、中学生が20～30名程度来館しており、また、小さなお子さんを連れた保護者も多数来館されるなど、大変賑わっておりました。

国際交流協会や社会福祉協議会などの団体が連携しながら活動する拠点として整備された施設であり、様々な団体がつながることで、生涯学習をより充実したものにしていけると考えておりますので、お

時間がありましたら、ぜひ足を運んでいただければと思います。

また、この基本目標「みんなでつくる生涯学習」は非常に重要な視点であると考えております。

この夏には、区長や民生委員の皆様のご協力により、ジュニア版サロンを実施する取組がありました。

このサロンでは、地域の方々が子ども達と交流しながら学び合い、大人が持つ経験や知識を伝えることで、子ども達の居場所づくりにもつながっています。

事前質問にもありましたが、今後は部活動の地域展開も進むことから、子ども達が様々な場面で大人と関わりながら学ぶ機会が増えていくと考えています。そのような中で、子ども達が多様な考えに触れ、成長していくことは非常に重要であると感じています。

委員 ある地区では、高齢者サロンを実施しており、今回は夏休みに合わせて初めて3日間開催しました。

活動するにあたり、課題となっているのは、活動場所の確保です。

地域に集会施設がある場合に、その施設を積極的に活用し、子どもから高齢者まで、誰一人取り残さない活動を展開していくことが重要であると考えています。

また、高齢者サロンについては、社会福祉協議会から補助金をいただいているおかげで、参加者の皆さんにも楽しんでいただきながら活動することができています。

このような活動を自分の住む地域で実施することができれば、様々な人となつがりを生み出すことができると考えています。

委員 老人クラブのイベントは、出演者を制限しなければならないほど盛況ですが、地域で取り組まれている生涯学習活動の成果を発表する場が少ないと感じています。

事務局 生涯学習は、人々が楽しみや生きがいを感じられる、ワクワクする場であると考えています。

例えば、花火大会には多くの方が来場されますが、そのように多くの方が楽しみながら参加したいと思える機会を創出していくことが大切です。

また、子ども達には自らが「ワクワクしたい」という発信する機会が少なく、大人についてもその発信力が弱くなっていると感じています。それがコミュニティの希薄化につながっているのではないかと思いますので、この課題を何とか解決したいと考えています。

委員 今の子ども達は、単に遊べる場や楽しめる場があるだけでは、なか

なか足を運ぼうとしないことが多いと感じています。

子ども達にとって最も楽しいものの1つがゲームであり、それを上回るような魅力やワクワク感がなければ行動につながりにくい状況があります。

また、ワクワク感に加え、自分にとって何らかのメリットがあることも重要であると考えます。

例えば、お金について学ぶことができる、自分の将来就きたい仕事に関する学習につながるといった要素があれば、それをきっかけに参加することが期待できます。そのため、単に遊べる場や楽しめる場を提供するだけでなく、そこへ行くことで子ども達の将来に役立つ学びや経験が得られることを示していただけるとよいと思います。

事務局     ご指摘のとおり、ワクワク感だけでは十分ではないということは重要な視点であると受け止めています。

また、子ども達の居場所づくりは重要な課題であると認識しておりますので、今後も子ども達や様々な立場の方々の意見に耳を傾けながら、施策に反映できるよう努めてまいりたいと考えています。

会長     それでは、次に、基本目標2について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局     【資料に基づき説明】

会長     ただいま説明のありました、基本目標2について、ご意見、ご質問はありますか。

委員     図書館は布袋駅に近いことから、市外からの利用者も多いのではないかと感じています。

市外利用者の増加により、市民の利用に支障が生じるような状況であれば、市民を優先する仕組みについて検討する必要があるのではないのでしょうか。

委員     江南市立図書館の利用カードは、日本国内にお住まいであれば、どなたでも作成することができ、図書館を利用いただけます。

委員のおっしゃるとおり、駅にも近い立地であることから市外の方の利用もありますが、最も多く利用されているのは江南市民の皆様です。

また、江南市在住・在勤・在学の方については、図書館に所蔵していない図書について要望をいただいた場合は、選書のうえで、リクエストされた方に優先的に貸し出す「図書のリクエスト制度」を設けております。

委員 公民館は比較的利用しやすい料金設定となっていますが、大規模なイベントを実施する場合には市民文化会館を利用することとなります。しかし、市民文化会館の使用料は高額に感じられるため、使用料の減免制度は設けることはできないでしょうか。

また、市役所や市民文化会館をはじめ、市内公共施設のトイレは非常に清潔であり、素晴らしいと感じています。

事務局 使用料の減免制度につきましては、これまでもご要望をいただいておりますが、市民文化会館を含む生涯学習課所管施設に限らず、江南市の公共施設全体として使用料の減免制度を設けていないことから、市民文化会館のみに減免制度を導入することは困難であると考えております。

委員 市民文化会館の展示パネルは老朽化が進んでいるため、更新を要望します。

また、展示作業の利便性向上のため、ピクチャーレールの設置についても、今後の施設整備の際にご検討いただきたいと思います。

委員 文化協会においても、市民文化会館の展示パネルについては改善を求める意見が多くありますので、展示パネルの更新をお願いしたいと思います。

また、今後新たな公共施設を整備する際には、ピクチャーレールや水廻り設備、コンセント設備など、文化活動を考慮した施設整備をお願いしたいと思います。

会長 それでは、次に、基本目標3について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 【資料に基づき説明】

会長 ただいま説明のありました、基本目標3について、ご意見、ご質問はありますか。

また、全体を通してお気づきの点がありましたら、ご発言をお願いいたします。

事務局 私は、小・中学校に勤務していた経験がありますが、休日にはスポーツ少年団の子ども姿をよく目にし、また、活動の終わりには、自らグラウンド整備を行い、清々しい表情で帰っていく子ども達の姿が印象に残っています。

こうした活動を通じて、スポーツの魅力を子ども達に伝えていただ

いているスポーツ少年団の皆様に感謝しております。

江南市はスポーツ活動が非常に盛んな地域であり、市のホームページを見ても、多くのスポーツ団体が優秀な成績を収め、市長を表敬訪問していることが分かります。

今年は、愛知県においてアジア競技大会・アジアパラ競技大会が開催され、江南市においても聖火リレーや採火式も予定されています。

こうした機会を通じて、多くの方にスポーツへ関心を持っていただくとともに、スポーツをより身近なものとして感じていただければと考えております。

委員 スポーツには多くの魅力や意義がありますが、少子化の影響もあり、市内のスポーツ少年団はいずれも団員の確保に苦労している状況です。

また、指導者の多くは保護者によるボランティアで支えられているため、その活動への理解を得ながら、まずは体験参加を通じてスポーツに親しんでもらう取組を進めております。

会長 続いて、生涯学習課・スポーツ推進課所管の事業以外を記載した【別紙】について、ご意見・ご質問はありますか。

各委員 【意見なし】

会長 ご意見、ご質問もないようですので、協議事項（１）を終了させていただきます。

## （２）その他

会長 その他、事務局からありますか。

事務局 連絡事項は特にありません。